

倫理，政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 以下は、高校生KとRの会話である。これを読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

K：昨日の番組見た？ ㉑科学の進歩はすごいね。一番印象的だったのは、将来
㉒人工知能搭載の人型ロボットが人間の代わりに働く社会になるって話！

R：見たよー。ロボットが色々やってくれたら、人間はもっと自由になるね！

K：だねー！ あと、ロボットに頼って暮らすようになると、㉓人間同士の関係
が疎遠になって、感情的なつながりが希薄になっていくって話もあったなあ。

R：あったあった。ロボットと友達になるだなんて、多分無理だろうしね。つらい
ときはいつでも慰め合うような深い結び付きがあってこそその友達なもの。

K：え？ そんな傷を舐め合うような関係が友達なの？ むしろ、批判し合いなが
ら精神的に自立した強い㉔個人を目指して一緒に高め合うのが友達でしょ？

R：いや、人間は根本的に弱いから友達と助け合うんでしょ。でも、そのためには
まず、お互い気持ちから何から全部わかってるくらいの関係でないと。

K：ぶっ、プライバシーもないってこと？ その距離感は少しおかしくない？

R：それくらいじゃないと、いつでもすぐに助け合おうとは思えないかなって。

K：えーっ、いつでも助けてもらおうなんて甘えだよ。一人でも強くなれないと。

R：……さっきから強く強くなって、求め過ぎだよ！ 失恋や挫折で傷ついたとき
に、友達に泣き付くくらいの弱さがあったっていいじゃない！

K：なるほどねえ……ただやっぱり、弱いからって助けや㉕支援を常に当てにする
のは依存の状態なんだと思う。それだと個人として成長できないよね？

R：んー、成長は大事だけど、でも、自分が強くなる代わりに、他人の弱さを気に
留めなくなって一人平然としてるのなら、それこそロボットみたいじゃない？

K：そっかあ。人間は不完全で弱いから、お互いの欠点を批判して高め合うためだ
けじゃなく、支え合って一緒に生きてくためにも、友達が必要になるんだね。

R：うん。でも、こっちの言い分も、ちょっと極端だったのかも。弱さを認め合う
のも大事だけど、友達と共に成長していくことも忘れちゃいけないね。

- 問 1 下線部②に関して，次の文章は，科学および科学的な知識について論じたクワインの思想の説明である。文章中の **A** ・ **B** に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 **1**

クワインによれば，科学的な知識に関する様々な命題や言説は， **A** となる。このことをクワインは，「ノイラートの船」という比喻を用いて説明した。それによると，船にどのような不具合があるのか，また，どこに不具合があるのかは，航海中にしか確認できない。しかも，一から船を造り直すためのドックや陸地も存在しない。そのため，船に何らかの問題が生じても，船員は船内にある有り合わせの部品で修理をして間に合わせながら航海を続けるしかない。科学について，この船と同じように考えるのならば，理論に何か問題が生じても，どこかを少しずつ修正しながら，知識の体系それ自体を維持していくしかない。クワインによる，科学についてのこのような捉え方を，知の **B** と呼ぶ。

- ① **A** 個々別々に独立して成立し，それぞれ単独で検証の対象
B パラダイム
- ② **A** 個々別々に独立して成立し，それぞれ単独で検証の対象
B ホーリズム
- ③ **A** 互いに結び付いた一つの集まりとして捉えることにより，検証が可能
B パラダイム
- ④ **A** 互いに結び付いた一つの集まりとして捉えることにより，検証が可能
B ホーリズム

倫理、政治・経済

問 2 下線部①に関して、次の二つの図は、日本の就労者 1,106 名とアメリカ合衆国の就労者 1,105 名に対して、「人間は人工知能(AI)に仕事を奪われると思うか」と、「AIの普及に伴って、今後どのような対応や準備を行うつもりであるか(複数回答可)」を質問した結果である。これらの図から読み取れることとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 2

図 1 人間は AI に仕事を奪われると思うか

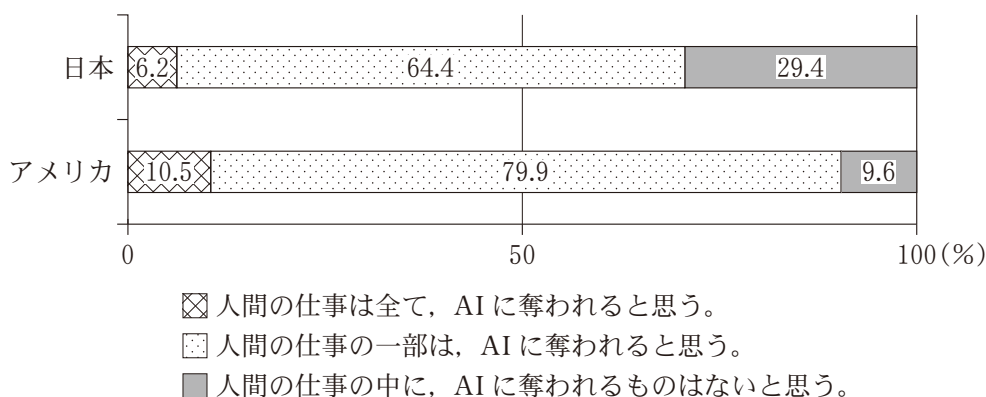
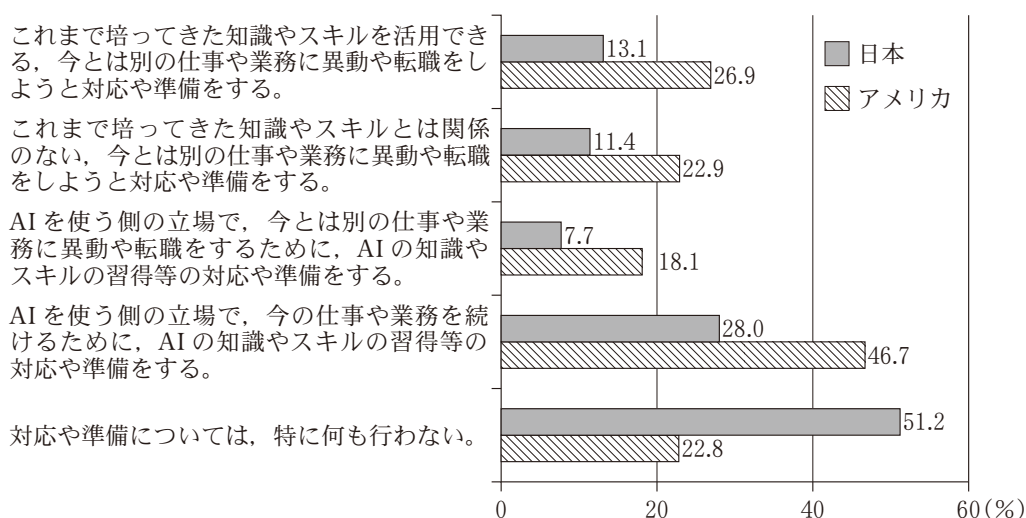


図 2 AIの普及に伴う今後の対応や準備(複数回答可)



(資料) 総務省『ICTの進化が雇用と働き方に及ぼす影響に関する調査研究』(平成28年)より作成。

倫理、政治・経済

- ① アメリカの就労者で、AIを使う側の立場で仕事や業務をするために対応や準備をすると答えた人の割合は19%未満であり、また、11%程度の人は、全ての仕事がAIに奪われると思うと答えている。
- ② 日本の就労者で、仕事の一部をAIに奪われると思うと答えた人は64%程度であり、また、これまで培ってきた知識やスキルで今とは別の仕事や業務をしようと対応や準備をすると答えた人の割合は、25%程度である。
- ③ アメリカの就労者で、今の仕事や業務を続けるためにAIの知識やスキルを習得すると答えた人の割合は65%程度であり、また、人間の仕事がAIに奪われると思うと答えた人の割合は、日本よりも多い。
- ④ 日本の就労者で、人間の仕事がAIに奪われると思うと答えた人は80%未満であり、また、何も対応や準備をしないと答えた人の割合は、アメリカのその2倍以上である。

倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉔に関連して、次の文章は、人間同士の関係を基盤とする「ケアリングの倫理」を提唱したネル・ノディングズが、ケアすることについて論じたものである。その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

我々が道徳的であろうとするのは、ケアリング関係を維持し、ケアする者としての自身の理想を高めるためである。この倫理的な理想に導かれ、……我々は他者と道徳的に接しようと奮闘する。……他者の現実懸命に向き合おうとするとき、我々は、自分たちが今よりよくなる直接的な可能性だけを見ているわけではない。我々はまた、「私が何かしなければならない」という感じを、自分の内にかき立ててもいる。他者の現実を、自分がそうであったかもしれない一つの可能性として捉えるとき、我々は、他者の耐え難い痛みを取り除き、苦悩を減らし、ニーズを満たし、夢がかなうように、行為しなければならないのである。私が他者と、この種の関係にあるとき、……私はケアするのである。

(『ケアリング』より)

- ① ケアする者にとって大切なのは、他者の苦しみを取り除き、そのニーズを満たすと同時に、自分も他者から同様にケアされることである。そうした相互に利益を与え合う関係の維持が、ケアリングの倫理では目指される。
- ② ケアする者にとって大切なのは、他者の苦しみを取り除き、そのニーズを満たすことである。そして、それによって、たとえケアリング関係が破綻してしまうのだとしても、ケアリングの倫理ではそれが責務とされる。
- ③ ケアする者は、苦しむ他者を前にして、自分もその他者と同じ状態だったのかもしれないと考えるからこそ、その他者に対して道徳的に行為するのであり、そのことが、自身の理想を高めることにもつながるのである。
- ④ ケアする者は、他者の苦しみや欲求に必死で向き合おうとするが、そのとき、少しでも他者に対する責務の念を抱くようであれば、いくら道徳的に行為しても、ケアする者の倫理的な理想は高まらない。

問 4 下線部㉑に関連して、個人的特徴であるパーソナリティや能力等の形成についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

4

- ① 人の個人的特徴の形成は遺伝のみに影響されるため、例えば、音楽的才能に乏しい親の子が、一流の音楽家になることはまれである。
- ② 人の個人的特徴の形成は環境のみに影響されるため、例えば、小さな子供と過ごすことが多いと、保育職への適性が備わるようになる。
- ③ 人の個人的特徴の形成は遺伝と環境の両方に影響されるため、例えば、学力は、生来の資質か学習環境かのどちらかだけでは決まらない。
- ④ 人の個人的特徴の形成は遺伝と環境には影響されないため、例えば、ある人が社会的であるかどうかには、本人の努力や意識が強く反映される。

問 5 下線部㉒に関連して、世界では、困窮した人々に対して様々な支援が行われており、またその必要性が叫ばれている。そうした状況についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 難民は、生命の危険にさらされやすく、人権が保障されないことも多いため、難民の保護と生活支援を行う国際連合の機関として、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) が設置されている。
- ② ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイは、女性と子供の権利の確立、および女性の自立の実現のために、世界中の全ての子供に対して質の高い教育が保障されるよう、訴えている。
- ③ 国際連合による支援だけでなく、各国からも途上国への援助などが行われており、日本もその一環として、JICA (国際協力機構) による青年海外協力隊を派遣している。
- ④ 発展途上国の生産者や労働者が搾取されることなく、経済的に自立した暮らしを営むことができるよう、彼らに正当で公正な対価を払うリサイクルの促進が強く求められている。

倫理, 政治・経済

第2問 次の文章を読み, 下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

スポーツの日本代表が「侍ジャパン」や「サムライブルー」と呼ばれている。これは「侍」や「武士道」が「日本の伝統」であると、漠然と思われているからだろう。だが、そもそも「伝統」とは何だろうか。思想の観点から、武士道を例に考えてみよう。

平安時代の中頃、歴史の表舞台に現れた武士たちは、戦闘者として命懸けで主君に献身し、「名を重んじ恥を知る」ことを理想とした。また、戦場での命の儂^{はかな}さの体験は、㉓仏教的な無常観への共感や、命に執着しない「いさぎよさ」につながった。この「いさぎよさ」には、心の純粹さをよしとする㉔古代以来の理想も反映されていた。こうした価値観が、後に「武士道」と呼ばれる伝統の基礎となった。

ところが、㉕戦乱が終結した江戸期になると、戦闘者の道としての武士道はそのままでは通用しなくなった。そこで、㉖山鹿素行は新たに「士道」を提唱した。これは、武士は民衆を道徳的に指導する為政者であるとする思想である。他方、山本常朝は、戦場という死に場を失った武士の生き方を、「常住死身^{じょうじゆうしにみ}」となり、ひたすら主君や藩を思って献身することに見いだした。こうして、過去から継承された思想は、新たに解釈されることによって、より時代に適した伝統となったのである。

さらに、武士階級が消滅した明治期になると、武士道を㉗西洋思想や近代思想との関わりで「日本の伝統」として捉え直す思想家たちが現れた。例えば、新渡戸稲造や内村鑑三はキリスト教に通じる献身の道徳として、福沢諭吉や幸徳秋水は㉘近代の国家や社会を支える「国民」や「市民」の道徳として、各々武士道を捉えた。しかし、例えば岡倉天心は、茶道こそが「生の技術」としての日本の伝統であり、武士道は自己犠牲を強いる「死の技術」であるとする批判的な見方を示した。そして、現に武士道は、国家のための自己犠牲を強いる軍国主義の称揚に利用されもしたため、戦後になると厳しく非難された。それでも、人々は今なお、武士道や侍という言葉に、何らかの理想やイメージを投影しようとしてもいるのである。

このように、伝統とは、先人たちが過去の思想を継承しつつ、各々の時代状況に応じて新たな解釈を加える中で、形成されてきたものなのである。伝統と呼ばれるものと向き合うとき、大切なことは、この二面性を自覚し、単に漠然としたイメージを投影するだけではなく、批判的な再解釈をしていくことではないだろうか。

問 1 下線部②に関連して、大乘仏教についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 大乘仏教は、上座部仏教が自らを「小乗仏教」と名のつたのに対して、自らを大きな乗り物に譬えてその立場の違いを鮮明にした。
- ② 大乘仏教で尊敬の対象とされる菩薩とは、在家の信者とは異なり、他者の救済を第一に考える出家修行者のことである。
- ③ 大乘仏教の代表的な経典の一つである『般若経』では、あらゆる事象には固定不変の本体がないと説かれている。
- ④ 大乘仏教は、スリランカから東南アジアへと伝えられ、その後、東アジア世界に広がっていったため、「南伝仏教」と呼ばれる。

問 2 下線部①に関連して、古代の日本の思想についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 自然の様々な事物に宿る八百万の神々への信仰が、外来思想の影響を受けることなく、神道と呼ばれる日本独自の宗教として体系化された。
- ② 古代国家が形成される過程で、『古事記』や『日本書紀』が編纂され、神々の系譜が天皇につながる神話として統合された。
- ③ 日本神話では、天地はおのずから「なった」のではなく、伊邪那岐命と伊邪那美命の二神の意志によって「つくられた」とされている。
- ④ 罪や悪は、人間の心の中から出てくる穢れであると考えられたため、それを清めるための儀式として、禊や祓があった。

倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉓に関連して、戦乱が続く古代中国で活躍した諸子百家についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 墨子は、侵略戦争を有利に進めるために、自集団の中で習得した知識や技術を積極的に利用しようとして、各地を奔走した。
- ② 墨子は、道を重んずる立場から、無為自然の理想社会を目指し、自給自足の生活を送る小さな共同体の実現を説いて、各地を奔走した。
- ③ 孟子は各国を遊説して、人間は美醜や善悪といった区別や対立にこだわるが、本来、万物は平等であるという万物斉同の思想を説いた。
- ④ 孟子は各国を遊説して、君主は仁義に基づいた政治を行うべきであり、民衆に支持されない君主は、天命を失ったものとして追放されると説いた。

問 4 下線部㉔に関して、山鹿素行についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 朱子学の説く理を道德の基礎として重視し、私利私欲をつつしむ心の修養を説くとともに、儒学と神道を融合させて垂加神道を唱えた。
- ② 朱子学の説く理を道德の基礎として重視し、『論語』や『孟子』などの原典に立ち返ることで、日常的な道德の規範を明らかにすることを目指した。
- ③ 朱子学の説く理が抽象的であることを批判し、私利私欲をつつしむ心の修養を説くとともに、儒学と神道を融合させて垂加神道を唱えた。
- ④ 朱子学の説く理が抽象的であることを批判し、『論語』や『孟子』などの原典に立ち返ることで、日常的な道德の規範を明らかにすることを目指した。

問 5 下線部㉔に関連して、日本において西洋近代思想の普及に努めた思想家の一人として、徳富蘇峰がいる。彼についての説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 政府主体の欧化主義を批判し、民衆主体の近代化を重視する平民主義を唱えたが、後年は国家主義の立場に転じた。
- ② 幸徳秋水らと共に平民社を設立し、平民主義・社会主義・平和主義を三つの柱とする『平民新聞』を創刊した。
- ③ 明六社で天賦人權論や立憲政治の紹介に努めたが、後年はスペンサーの社会進化論に基づいて国家主義を主張した。
- ④ 結婚を男女の対等な契約と捉えて一夫一婦制を主張し、後年は初代文部大臣となって学校制度の確立に尽力した。

倫理, 政治・経済

問 6 下線部①に関連して、次の文章は、近代日本における「市民」の道德について考えた人物の思想に関する説明である。文章中の **A** ~ **C** に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 **11**

幸徳秋水が師事した **A** は、『三酔人経綸問答』の中で「民主平等の制」とは「国人をして皆学に就きて君子と為るの手段を得せしめ」るものだと述べた。「君子」とは、儒教の伝統において有徳者や有徳な為政者を意味する概念である。また彼は、**B** を翻訳する際、通常は「市民」と訳される「シトワイヤン」を、「君子」の類義語である「士」と訳した。このような、「市民」とはかつての「君子」や「士」のような道德的人間であるとする考え方の背景には、彼がフランスで学んだ、「市民の徳」を重視する **C** という思想の影響があった。

- | | | | |
|---|--------|-----------|--------|
| ① | A 片山潜 | B 『社会契約論』 | C 共産主義 |
| ② | A 片山潜 | B 『自由論』 | C 共和主義 |
| ③ | A 片山潜 | B 『自由論』 | C 共産主義 |
| ④ | A 中江兆民 | B 『社会契約論』 | C 共和主義 |
| ⑤ | A 中江兆民 | B 『社会契約論』 | C 共産主義 |
| ⑥ | A 中江兆民 | B 『自由論』 | C 共和主義 |

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 伝統と呼ばれるものは，時代や思想家によって表現は異なるが，常に同じ内容を保っている。伝統とは，各々の時代の人々が，過去の思想を新たな解釈から守り，保存し続けてきたものだからである。伝統と向き合うときには，この不変性と持続性を自覚することが大切である。
- ② 伝統と呼ばれるものも，その内容は時代や思想家によって異なる。伝統とは，各々の時代の人々が，過去の思想を受け継ぎ，そこに新たな解釈を加えることで，変容し続けてきたものだからである。伝統と向き合うときには，この連続性と非連続性を自覚することが大切である。
- ③ 伝統と呼ばれるものは，時代や思想家によって表現は異なるが，常に同じ内容を保っている。伝統とは，各々の時代の人々が，時代を超えた人間の理想を，各々の時代の言葉で語ってきたものだからである。伝統と向き合うときには，この普遍性と多様性を自覚することが大切である。
- ④ 伝統と呼ばれるものも，その内容は時代や思想家によって異なる。伝統とは，各々の時代の人々が，あたかも過去から継承されてきたものであるかのように，無から捏造ねつぞうしたものにすぎないからである。伝統と向き合うときには，この恣意性と虚構性を自覚することが大切である。

倫理，政治・経済

第3問 次の文章を読み，下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

苦しい受験勉強もゴールが近づいてきた。我慢してきた欲求を解放し，大学生生活を謳歌しよう^{おうか}と心待ちにしている者も多いだろうが，生を謳歌するには，何を追い求めればよいのだろうか。近代以降の西洋思想を手掛かりとして考えてみよう。

まず思い浮かぶのは，身体的な欲求を満たすことであろう。ルネサンス期には，キリスト教の権威の下で抑圧されがちであった人間の欲求を①罪の意識から解放し，生の喜びを肯定する芸術作品が数多く生み出された。また，17世紀に活躍した社会契約論者の中には，自己保存を目的とした身体的な欲求の充足を，②人間の基本的な権利として想定する者もいた。さらに，18世紀になると，快を求める③人間の本性を道徳や立法の前提と捉えるベンサムのような功利主義者も現れた。

他方で，身体的な欲求よりも，人間の④理性的なあり方を重視した者もいる。カントは，人間が，身体を持つ存在として感性的な欲求に大きく影響されることを認めつつも，道徳法則の尊重を命じる理性的な要求に従うあり方に，人間の真の⑤自由を見いだした。また，J. S. ミルは，功利主義に基づきつつも，身体的な快に対する精神的な快の優位を主張し，その上で，同じく理性を有する他者の幸福に喜びを感じる精神の確立を理想とした。彼らに共通するのは，快を追求する身体的な経験にとどまらない，人間の理性的なあり方への敬意である。

その後，身体と理性の関係は，様々な仕方で捉え直されていく。⑥ニーチェは，身体を顧みずに理性を偏重する者を「身体の軽蔑者」と揶揄し，またアドルノは，自己保存を図ろうとするあまり，身体に具わる衝動を過度に抑圧しようとする「道具的理性」のあり方を批判した。こうした批判に対し，ハーバーマスは，理性を改めて主題化し，他者とのコミュニケーションを支える「対話的理性」の積極的な働きを強調した。その上でホネットは，他者から承認される喜びの感情に着目し，理性的な相互理解に関わる身体的な契機に目を向ける必要性を説いている。

以上のような西洋思想の展開は，人間が，時に対立する身体的欲求と理性的要求とを併せ持った存在であることを，私たちに気付かせてくれる。一方を重視するあまり他方を軽んじることなく，その両者を正しく追求する道を模索することが，生きることを真に謳歌する第一歩となりそうである。

問 1 下線部②に関して，人間の罪について考えたイエスおよびパウロの説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① イエスは，ファリサイ派(パリサイ派)に倣って，神が与えた律法を遵守できない人々を救われることのない罪人とみなした。
- ② イエスは，自分が来たのは罪人を招くためであると述べ，神の愛(アガペー)は罪人が悔い改めることを条件として与えられると説いた。
- ③ 深刻な罪の意識に苦しんだパウロは，神の命令に背いたアダムの罪が，生まれながらの罪として全ての人間に引き継がれていると考えた。
- ④ 異邦人への伝道にも従事したパウロは，神から十戒が与えられたことで全ての人間の罪が^{あがな}贖われたと考えた。

問 2 下線部①に関して，人間の基本的な権利をめぐる社会契約論者の考え方についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① ロックは，人間が生来持っている権利として，生命・自由・財産の所有権を認めたが，ルソーは，財産の私的な所有を争いや不平等の源泉とみなし，自らの権利を共同体に譲渡する社会契約の必要性を唱えた。
- ② ロックは，神が君主に与えた権利として，生命・自由・財産の所有権を認めたが，ルソーは，財産の私的な所有を争いや不平等の源泉とみなし，君主の所有物を人々に平等に分配する社会契約の必要性を唱えた。
- ③ ホブズは，人間が生来持っている権利を守るために，万人が万人に戦いを挑むことを求めたが，ロックは，そうした戦いを絶対的な権力によって制圧することで，人々の権利を保障すべきとした。
- ④ ホブズは，神が君主に与えた権利を人々の手に取り返すために，万人が君主に戦いを挑むことを求めたが，ロックは，そうした戦いを絶対的な権力によって制圧することで，君主の権利を保障すべきとした。

倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉓に関連して、人間の本性や生のあり方について説かれた様々な教えや思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① アリストテレスによると、人間は無謀であることも臆病であることも避け、その中庸である勇氣の徳を目指すべきである。
- ② エピクロスによると、人間は本性として快樂を追求する存在であるが、快樂を奪う死の恐怖から逃れることができない存在でもある。
- ③ イスラーム教によると、人間は誰でも、神の規律に従って生きるべきだが、聖職者には一般信徒と異なる特別な規律が与えられている。
- ④ 荀子によると、人間は本来、利己的な存在であるため、礼を学ぶだけでは不十分であり、法律による強制なしに社会は成り立たない。

問 4 下線部㉔に関連して、理性をめぐる様々な思想家の考え方についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① デカルトは、自己の身体を「私」が疑うことのできない確実な存在とみなし、この身体が直接的に経験するものが、理性による明晰^{めいせき}判明な自然認識の確固たる基礎となると考えた。
- ② スピノザは、自然の諸事物の中に万物を貫く必然的な法則を見いだす理性的認識が、神と自然の同一性を「永遠の相のもとに」把握することを可能にする^と考えた。
- ③ モンテーニュは、「私は何を知っているか」と問い続ける懐疑的な精神のあり方を批判し、客観的な真理を正しく認識し得る普遍的な方法を見いだすことが、理性の第一の使命であると主張した。
- ④ パスカルは、複雑な全体を一望し直観的に判断を下そうとする精神のあり方を批判し、単純な原理から始め、理性的な推論を段階的に進めていく「幾何学的精神」の優位を主張した。

問 5 下線部㉔に関して，次の文章は，カントとヘーゲルの「自由」をめぐる考え方についての説明である。文章中の **A** ・ **B** に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **17**

カントによれば，人間は，感性的存在としては「自然法則」に支配されているが，理性的存在としては「道徳法則」に自ら従うことができる。彼は後者のあり方を **A** と呼び，これこそが人間が享受し得る真の自由であるとした。

他方でヘーゲルは，個々人の内面的な判断の中に自由の根拠を求めるカントの立場を批判し，「最高の **B** が最高の自由である」という観点に基づきつつ，個々人が内的に判断する道徳と，人間関係を外的に規制する法との対立を止揚した「人倫」の中に，真の自由が実現する可能性を見いだした。

- ① A 意志の自律 B 自立性
- ② A 意志の自律 B 共同性
- ③ A 意志の自律 B 功利性
- ④ A 意志の格率 B 自立性
- ⑤ A 意志の格率 B 共同性
- ⑥ A 意志の格率 B 功利性

倫理, 政治・経済

問 6 下線部①に関して、ニーチェについての説明として最も適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① キリスト教の教義に基づく禁欲的な道徳を、強者の自己肯定に根ざした高貴な者たちの道徳として賞賛した。
- ② 個々人が、必ずや訪れる自らの死と向き合うことを通じて、本来的な自己のあり方に目覚める重要性を説いた。
- ③ 既成の道徳や価値観への信頼が失われた事態を正面から引き受け、新たな価値を自己自身で創造しつつ生きることを求めた。
- ④ 他者や世俗的な出来事の中に埋没し、本来的な自己のあり方を見失ったまま生きる人間を「ダス・マン(世人)」として批判した。

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 近代以降の西洋思想には，個々人の身体的な欲求の充足を是認する立場もあれば，人間の理性的な要求に服することの重要性を強調する立場もある。こうした歴史に学び，時に対立する両者を共に正しく追求することが，生を真に謳歌するためには大切である。
- ② 近代以降の西洋思想では，個々人の身体的な欲求の充足を制限し，人間の理性的なあり方を追求しようとする立場が一貫して支配的である。こうした歴史に学び，身体的な欲求を厳格に制限し，理性的な生き方を正しく追求することが，生を真に謳歌するためには大切である。
- ③ 近代以降の西洋思想では，個々人の身体的な欲求の充足を制限し，人間の理性的なあり方を追求しようとする立場が一貫して支配的である。こうした歴史を反省し，時に対立する両者を共に正しく追求することが，生を真に謳歌するためには大切である。
- ④ 近代以降の西洋思想には，個々人の身体的な欲求の充足を是認する立場もあれば，人間の理性的な要求に服することの重要性を強調する立場もある。こうした歴史を反省し，身体的な欲求を厳格に制限し，理性的な生き方を正しく追求することが，生を真に謳歌するためには大切である。

倫理, 政治・経済

第4問 次の文章を読み, 下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

社会が発展する中で実現されるべき価値の一つに「平等」がある。これを評価の尺度にするなら, 私たちの社会はどこまで望ましい姿に近づいたといえるだろうか。国内外の近年の経験を振り返りながら, 残された課題を考えてみよう。

まず, 「ひとしく機会にあずかる」という意味で「平等」をみるなら, 民主主義の普及は, 政治参加の拡大という点で機会の平等が実現されていく経験であった。それまでの①支配に反対し民主化を求める運動が世界各地で起こり, 日本でも政治参加を促す法が整備された。だが先進国を中心に, ポピュリズムや政治的無関心が目立つようになったのも事実である。一度実現した参加の機会を, 将来にわたって人々が十全に活用するにはどうすればよいか。これが第一の課題となる。

次に, 「ひとしく結果を享受する」という意味で「平等」をみるなら, ②資本主義経済の浸透は, 格差の拡大や固定化という点で結果の平等のあり方を考える契機となった。貿易の自由化が促され, ③市場の空間的範囲は拡大した。生産と④消費は国境を越え, 世界全体で貿易額は大きく増加した。一方, 発展途上国では約5人に1人が1日1.9ドル未満で生活する絶対的貧困の状況にある。また, 経済のあり方が企業経営や人々の働き方に影響を与える中, 国内では, 正規労働者と非正規労働者との賃金の差がさらに認識されるようになった。経済や⑤労働において生じる格差が, 社会の許容する程度を超えると, これをどう是正するか。これが第二の課題だといえる。

さらに, 「平等」の推進自体も問われるようになった。⑥グローバル化が進み, 世界と国と⑦地方とが密接に結びつく今日, 「平等」が他の社会的価値と衝突する事態が起きている。たとえば, 移民や⑧難民の受入れをめぐる, 人権を重視して社会保障や雇用の上で自国民に近い扱いを求める声と, 国や社会の安定を重視してそれを拒否する声とがあがる場合である。ある人々の唱える「平等」を他の人々が拒否するとき, 相反する主張をいかに調和させるか。これが第三の課題になるだろう。

問 1 下線部②に関連して、マックス・ウェーバーは支配の正当性(正統性)を大きく三つに分類した。この分類に該当しないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① カリスマ的支配
- ② ポリス的支配
- ③ 合法的支配
- ④ 伝統的支配

問 2 下線部①に関連する学説を展開したアダム・スミスに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 国内に富を蓄積するため保護貿易政策を行うことの必要性を説いた。
- ② 『経済学および課税の原理』を著し、貿易の自由化を重視した。
- ③ 財政政策や金融政策によって完全雇用が達成されることを説いた。
- ④ 『国富論(諸国民の富)』を著し、市場の調整機能を重視した。

問 3 下線部③の機能や限界についての説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 寡占市場では、市場による価格調整がうまく働くので、消費者が買いたいものが割安の価格になる。
- ② 生産技術の開発や生産の合理化によって生産費用が低下しても、価格が下方に変化しにくくなることを、逆資産効果という。
- ③ 鉄道のように、初期投資に巨額の費用がかかる大型設備を用いる産業では、少数の企業による市場の支配が生じにくい。
- ④ 寡占市場で価格先導者が一定の利潤を確保できるような価格を設定し、他の企業もそれに追随するような価格を、管理価格という。

倫理, 政治・経済

問 4 下線部㉑に関連して、消費者問題にかかわる日本の法制度の説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

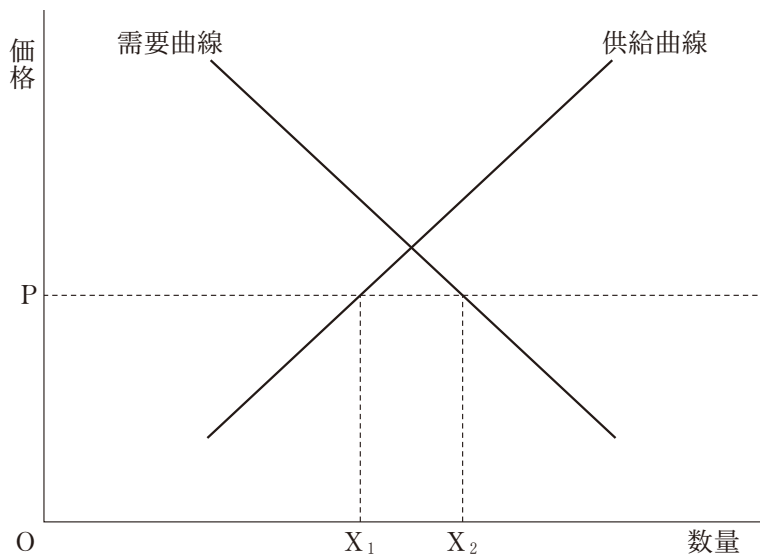
- ① 特定商取引法の制定により、欠陥製品のために被害を受けた消費者が、損害賠償請求訴訟において製造業者の無過失責任を問えるようになった。
- ② 消費者団体訴訟制度の導入により、国が認めた消費者団体が、被害を受けた消費者に代わって訴訟を起こせるようになった。
- ③ 消費者庁の廃止により、消費者行政は製品や事業ごとに各省庁が所管することになった。
- ④ リコール制度の改正により、製品の欠陥の有無を問わずその製品と消費者の好みに応じた製品との交換が可能になった。

問 5 下線部㉒について、民間の労働者に関する日本の法制度の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 労働組合への加入を理由とする解雇は、不当労働行為として禁止される。
- ② 裁量労働制では、実際に働いた時間にかかわらず、あらかじめ定められた時間だけ働いたとみなされる。
- ③ 事業主は、職場におけるセクシュアル・ハラスメントを防止するために、必要な措置を講じることが義務づけられている。
- ④ 法律に基づく最低賃金は、地域や産業を問わず同じ額とされている。

問 6 下線部①に関連して，次の図は，自由貿易の下で，ある商品の国際価格が P のときに，国内供給 X_1 と国内需要 X_2 との差だけ輸入されることを示している。ここで，他の事情を一定とした場合，当該商品の輸入量を増加させうる，輸入国に關係する要因として正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

25



- ① 国際価格の上昇
- ② 国内産業の生産性の向上
- ③ 国民の所得の増加
- ④ 関税の引上げ

倫理, 政治・経済

問 7 下線部㉔に関連して、地方公共団体についての次の記述 A～Cのうち、正しいものはどれか。当てはまる記述をすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。 26

- A 地方公共団体の選挙管理委員会は、国政選挙の事務を行うことはない。
- B 都道府県の監査委員は、公正取引委員会に所属している。
- C 地方公共団体の義務教育の経費に、国庫支出金が使われる。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ AとB
- ⑤ AとC
- ⑥ BとC
- ⑦ AとBとC

問 8 下線部㉕に関連して、難民受入れをめぐる記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 日本は、難民条約の採択された年にこの条約に加入した。
- ② 日本は、出入国管理及び難民認定法に基づいて難民を受け入れている。
- ③ 第三国定住は、難民を最初の受入国から別の国に送り、そこで定住を認める仕組みである。
- ④ 国内避難民は、紛争などから逃れつつも国境を越えていない人々であり、難民条約上の保護対象に含まれない。

倫理, 政治・経済

第5問 次の文章を読み, 下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

私たちが生まれ, 生活し, 経済を営む場所は地球である。アメリカの経済学者ポールディングなどが提起した「宇宙船地球号」という考え方は, 地球の住人すべてが, 有限な④地球環境と天然資源を共有していることを強調するものであった。以下では, この視点を意識しつつ, 今日の世界経済をとらえていこう。

今日の世界経済で注目すべき事柄の一つは, かつて⑥発展途上国と呼ばれ, 中国やインドを代表格に新興国とも呼称されるようになった国々の経済成長である。世界の名目 GDP における発展途上国と新興国のシェアは, 1980 年には約 2 割だったが, 2010 年代後半には約 4 割へと増加している。こうした変化の一因としては, ③国際貿易の拡大があげられる。たとえば, 中国では WTO(世界貿易機関)への加入後に輸出が急増し, 経済成長を牽引した。また, 中国の⑦企業が先進国企業を買収するケースがあるなど, 新興国企業の国際的な存在感も高まっている。

新興国における経済成長に伴う所得の向上と, 先進国型へのライフスタイルの変化は, 地球環境への負荷を高める要因となる。たとえば, 新興国での自動車利用の拡大は, 二酸化炭素など温室効果ガスの排出量を増加させうる。ほかにも, 世界的な食肉の消費量増加は, 家畜自体だけでなく, その飼料となる農作物の生産も拡大させうる。結果として, 強い温室効果を有するメタンガスの排出増加や, 熱帯雨林の過剰伐採など森林資源の劣化につながっているとの指摘もある。そのため, ⑤開発援助の対象にも, 産業基盤整備のような伝統的課題を越えて, 発展途上国と新興国に対する環境保全技術の支援などへの広がりがみられる。

21 世紀に入り, 「宇宙船地球号」の考え方が提起されたころよりも, 地球環境への負荷が高まっている。地球という惑星に暮らす私たち人類の生存可能性を高めるためには, 環境への配慮を経済の基本原則として明確に位置づけ, 政府, 企業, 個人の行動パターンを早急に環境保全型へと転換していく必要がある。

問 1 下線部②は、非競合性と非排除性という性質をもつ公共財に分類されることがある。公共財の性質の一つである非排除性についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

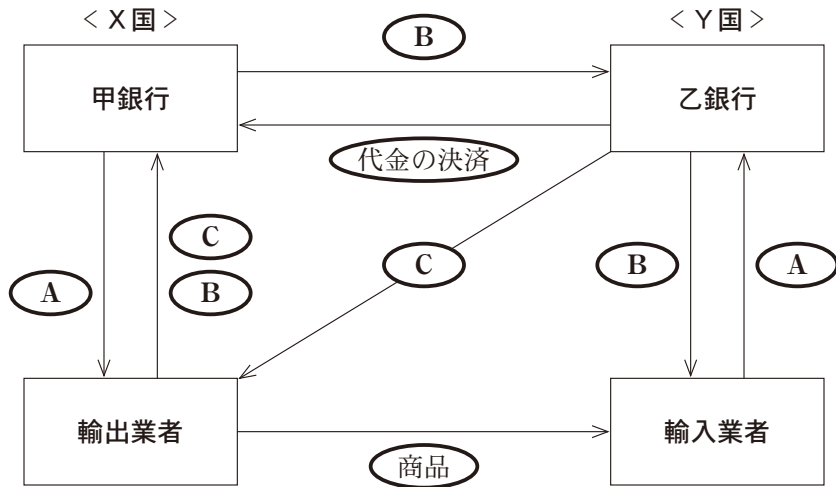
- ① 他の人々の消費を減らすことなく、複数の人々が同時に消費できる。
- ② 価格が上がっても、需要量はあまり低下しない。
- ③ だれも利用を制限されない。
- ④ 供給量が不足しても、価格が変化しない。

問 2 下線部①の経済に関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① プレビッシュ報告では、南北問題を解決するために、アンチダンピング関税の導入が主張された。
- ② 発展途上国の中でも最も経済発展が遅れた国は、後発展途上国(LDC)と呼ばれる。
- ③ 持続可能な開発目標(SDGs)では、貧困や飢餓の撲滅に加えてジェンダー平等の実現などの達成すべき目標が設定された。
- ④ 発展途上国の中には、貧困層の自助努力を支援するために、マイクロファイナンスという低所得者向けの少額融資が実施されている国もある。

倫理, 政治・経済

問 3 下線部③の決済手段として、為替がある。二国間貿易の為替による決済の仕組みを説明した次の図中のA～Cと、その内容についての下の記述ア～ウとの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30



(注) 代金の決済は、複数の為替取引の相殺を活用して行われる。Cは、輸出業者の依頼によって乙銀行から甲銀行に送られる場合がある。

ア 支払いを確約する信用状(L/C)

イ 為替手形・船積み書類

ウ 自国通貨

- ① A—ア B—イ C—ウ
- ② A—ア B—ウ C—イ
- ③ A—イ B—ア C—ウ
- ④ A—イ B—ウ C—ア
- ⑤ A—ウ B—ア C—イ
- ⑥ A—ウ B—イ C—ア

問 4 下線部㉑について、次の表は日本とアメリカにおいて、企業がどのようにして資金調達を行ったのかを示したものである。この表から読みとれる内容として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 31

(単位：%)

		銀行等借入	債券	株式・出資金
日 本	1999年12月末	38.8	9.3	33.8
	2017年3月末	24.2	4.1	49.9
アメリカ	1999年12月末	12.1	8.2	66.6
	2017年3月末	6.2	13.7	56.5

(注) ここでの企業とは民間非金融法人企業のことである。なお、「その他」の数値を省略していることから、どの年も合計が100パーセントにならない。

(資料) 日本銀行調査統計局「欧米主要国の資金循環統計」および同「資金循環の日米欧比較」(両資料とも日本銀行 Web ページ)により作成。

- ① 日本の企業における資金調達のあり方を1999年12月末時点と2017年3月末時点とで比較した場合、2017年の方が他人資本の割合が高い。
- ② アメリカの企業における資金調達のあり方を1999年12月末時点と2017年3月末時点とで比較した場合、2017年の方が間接金融の割合が低い。
- ③ 2017年3月末時点の資金調達において、日本の企業はアメリカの企業よりも直接金融の割合が高い。
- ④ 1999年12月末時点の資金調達において、アメリカの企業は日本の企業よりも自己資本の割合が低い。

倫理, 政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して, 世界の政府開発援助(ODA)の実績を表した次の表中の空欄 **A** ~ **D** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを, 下の①~⑥のうちから一つ選べ。 32

国名	ODAの実績総額 (億ドル)	ODAの対国民総所得 (GNI)比(%)	A (%)
B	344.1	0.19	100.0
C	247.4	0.70	88.4
イギリス	180.5	0.70	98.3
D	104.2	0.20	87.0
フランス	96.2	0.38	81.4

(注) すべて2016年の支出純額ベースの数値である。

(資料) 外務省『開発協力白書』(2017年版)(外務省Webページ)により作成。

- ① A グラント・エレメント B ドイツ C 日本 D アメリカ
 ② A グラント・エレメント B 日本 C アメリカ D ドイツ
 ③ A グラント・エレメント B アメリカ C ドイツ D 日本
 ④ A 贈与比率 B ドイツ C 日本 D アメリカ
 ⑤ A 贈与比率 B 日本 C アメリカ D ドイツ
 ⑥ A 贈与比率 B アメリカ C ドイツ D 日本

倫理, 政治・経済

第6問 次の文章を読み, 下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

民主主義という言葉の意味するところは多義的であるが, 現代の民主主義国家の多くは自由民主主義と呼ばれる体制をとっている。その起源は市民革命を経て成立した近代民主主義にあり, 国家権力が国民の自由と権利を侵害しないことを要請する自由主義と, 国民の意思に従って政治を行うことを要請する民主主義とが結合した体制である。

自由民主主義の国々は通常, 次のような考え方や制度を採用している。第一に, 国家権力の恣意的な行使を防ぎ国民の自由と権利を保障するため, 法の支配と①権力分立の考え方をとっている。第二に, ②選挙によって選ばれた代表が議会で討論を行って政治的意思を決定する間接民主制(議会制民主主義)をとっている。第三に, 競争的な選挙の下での複数政党制をとっている。

ただし, こうした考え方や制度がすんなりと定着してきたわけでは決していない。たとえば, 第一次世界大戦後のドイツでは, 経済的混乱の中でナチスが③大衆の支持を受けて台頭し, 二度の選挙で繰り返し第一党となり, 政権に就いた。ナチス政権は選挙の結果として成立したが, 権力分立制や複数政党制を否定する政策をとり, 人々の自由と権利を著しく侵害するに至った。

自由民主主義においては, 政治参加の権利だけでなく, さまざまな政治的意見に対する寛容と, それを表明する自由が保障されていることも不可欠である。しかし今日においてもなお, 国民の多数派の支持を背景に少数者の権利を侵害, 抑圧するような政治が出現する危険性は, 過去のものとなっていない。④国家権力を監視し, その濫用を防止することは, ⑤自由民主主義の維持にとって不断の課題である。

問 1 下線部②に関連して、日本国憲法は、司法機関たる裁判所に、立法機関や行政機関に対するチェック機能として違憲審査権を与えている。この権限について、裁判所はこれを積極的に行使し、違憲判断をためらうべきではないとする見解と、その行使には慎重さが求められ、やむをえない場合のほかは違憲判断を避けるべきであるとする見解とが存在する。前者の見解の根拠となる考え方として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 法律制定の背景となる社会や経済の問題は複雑であるから、国政調査権をもち、多くの情報を得ることができる機関の判断を尊重するべきである。
- ② 選挙によって構成員が選出される機関では、国民の多数派の考えが通りやすいので、多数派の考えに反してでも少数者の権利を確保するべきである。
- ③ 外交など高度な政治的判断が必要とされる事項や、国政の重要事項についての決定は、国民に対して政治的な責任を負う機関が行うべきである。
- ④ 日本国憲法は民主主義を原則としているので、国民の代表者によって構成される機関の判断を、できる限り尊重するべきである。

問 2 下線部①について、小選挙区制と比例代表制とを比較した場合、それぞれの選挙制度の一般的な特徴に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 小選挙区制は、死票が少なくなりやすい制度といわれる。
- ② 小選挙区制は、多党制になりやすい制度といわれる。
- ③ 比例代表制は、政党中心ではなく候補者中心の選挙となりやすい制度といわれる。
- ④ 比例代表制は、有権者の中の少数派の意見も反映されやすい制度といわれる。

倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉔に関連して、大衆民主主義の説明として最も適当なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 財産や身分あるいは政治的知識の有無などによる制限なしに、政治参加の権利が保障されるような民主主義政治
- ② 資本家階級が主体となって、封建制や絶対君主制を否定する革命を進めるような民主主義政治
- ③ 労働者階級の指導の下に農民や中小企業家が連合し、資本主義経済を打倒する革命を進めるような民主主義政治
- ④ 労働者を代表する政党の指導の下で、人民を代表する合議体に権力が集中されるような民主主義政治

問 4 下線部㉑に関連して、日本において、裁判や刑事手続にかかわる権力を監視、統制する仕組みについての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① 検察官が不起訴の決定をした事件について、検察審査会が起訴相当の議決を二度行った場合は強制的に起訴される仕組みが導入された。
- ② 国民審査により最高裁判所の裁判官が罷免された例は、これまでにない。
- ③ 取調べの録音や録画を義務づける仕組みが、裁判員裁判対象事件などに導入された。
- ④ 死刑判決を受けた人が再審により無罪とされた例は、これまでにない。

問 5 下線部㉔に関連して、国民の自由や権利をめぐる日本の状況についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

37

- ① 政党を結成することは、政党助成法により認められている。
- ② インターネット上で友人と自由に政治的な意見を交わし合うことは、アクセス権として保障されている。
- ③ 被選挙権は、国民が政治に参加するための権利の一つとされている。
- ④ 報道については、デマやフェイクニュースへの対策として行政機関による検閲が認められている。